

## 第2回岐阜県地域人材育成協議会 議事要旨

### 1 開催日時及び場所

平成31年3月22日（金）13時25分～14時15分

OKBふれあい会館 402会議室

### 2 出席者

大沼浩宣会長、水野伸幸委員、河田賢次委員、小森芳郎委員、吉村亮（代理 高橋英治）委員、増田雅彦委員

### 3 事務局

労働雇用課長

### 4 会議の概要

- ・あいさつ
- ・資料説明
- ・意見交換

### 5 主な意見

- ・充実した内容の **Off-JT** を実施している。高いレベルを追及されており、訓練生が修了できるのはすばらしい成果である。
- ・多くの企業、求職者が参画されている状況と見受ける。当初の目標は達成できたのではないかと思う。企業の内訳を見ると、ぎふIT・ものづくり協議会の傘下企業も散見される。来年度は、機会を捉えて、周知していきたい。
- ・今年度の成果をアピールして、参画企業に対して、早めに関心を集めておく必要がある。2年目を迎える来年度の事業実施に際しては、今年度の訓練生の声や取組みの成果を集めたものをチラシ等で活用できるとよい。
- ・来年度のスケジュールをみると、2コースで募集時期を分けたものとなっている。その意図は何か。

（今年度は1か月半の限られた期間で求職者を集めることとなった。募集期間が偏らないよう平準化することで、その時期ごとに集まる求職者を獲得したいという狙いからである。）

- 4月に就職し、3か月経過する頃に離職者が増えると聞き及ぶ。航空宇宙コースは6月から募集するため、計画している募集時期に訓練生を確保することが期待できるのではないか。
- 本事業は、一般的な中途採用と異なり、職業訓練により一段階上のレベルを身に付けることで、正規雇用を勝ち取るメリットがある。ハローワークでは、その点を求職者に周知することで協力してきた。企業にとっても、募集期間を長く設けることにより、採用選考を通じた求職者選びの期間が長くなるため、メリットがある。
- 参画企業には、医薬品・食料品産業以外からの参画も散見される。本事業では、どのような企業を参画させたいのか、混乱を招かないよう配慮すべきである。  
〔参画企業の募集や開拓にあたっては、参画企業に混乱を抱かせないよう表現を検討していきたい。〕